

2022年4月14日  
JR西日本不動産開発株式会社  
JR西日本プロパティーズ株式会社

## 横浜市都筑区で冷凍冷蔵倉庫の工事に着手

～ 2023年5月末竣工予定 ～

JR西日本不動産開発株式会社（本社：大阪市北区中之島二丁目2番7号 代表取締役社長 國廣敏彦）と、JR西日本プロパティーズ株式会社（本社：東京都港区芝五丁目34番6号 代表取締役 森 克明）は、2022年4月15日に横浜市都筑区において冷凍冷蔵倉庫の建設工事に着手することをお知らせ致します。



完成イメージ ※イメージパースのため実際と異なる場合があります。

当該地は、東名高速道路・第三京浜道路からのアクセスが良好かつ東京都心から約25km圏内・横浜市中心部まで約10km圏内と、短時間で大消費地に輸送可能な交通利便性を有しています。さらに、再開発の進む横浜市営地下鉄グリーンライン「川和町」駅徒歩10分、産業集積地や人口集積地も至近であり、配送や雇用についても高いポテンシャルを持つ物流適地です。

冷凍冷蔵倉庫は、既存施設の老朽化と昨今のフロン規制に伴う冷却設備更新が必要となり新築物件への入居需要が高まっております。本件ではフロン規制に対応した環境負荷の少ない自然冷媒を使った冷却設備を貸主側で設置し、環境にも配慮した施設を開発してまいります。また、幅広いテナント様のニーズに応えるため、一部フロアにおいて、+5℃～-25℃の範囲で温度調節が可能となるチルド・フローズン対応の冷却設備を導入しています。

今回、J R西日本不動産開発とJ R西日本プロパティーズは、霞ヶ関キャピタル株式会社（本社：東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 代表取締役社長 河本 幸士郎）とプロジェクトマネジメント契約を締結しており、協働して開発を進めて参ります。J R西日本不動産開発においては「LOGI FLAG COLD 市川 I」に続き、同社とは2件目の取り組みとなります。

J R西日本グループでは、中期経営計画において首都圏等のエリア外成長市場への積極的な進出を掲げており、今後も首都圏エリアを含めて住宅・商業施設・オフィスビル・物流施設等の開発を積極的に推進してまいります。

## ■ 計画概要

1. 所在地 神奈川県横浜市都筑区川和町280
2. 建物設置者 J R西日本不動産開発株式会社  
J R西日本プロパティーズ株式会社
3. 設計・監理 株式会社熊谷組 首都圏支店 一級建築士事務所
4. 施工 株式会社熊谷組 首都圏支店
5. プロジェクトマネジメント 霞ヶ関キャピタル株式会社
6. 建物概要等

建物名称	LOGI FLAG COLD 横浜港北 I
建物用途	冷凍冷蔵倉庫
建物構造	鉄骨造 地上5階建
敷地面積	5,681.12 m <sup>2</sup> (1,718.53 坪) ※建築対象敷地面積
延床面積	11,499.08 m <sup>2</sup> (3,478.47 坪)
竣工予定日	2023年5月末

※「LOGI FLAG COLD」は、霞ヶ関キャピタル株式会社が展開する物流施設ブランド名称です。

## ■ 位置図



東名高速道路「横浜青葉IC」約3km、第三京浜道路「港北IC」約5km

横浜市営地下鉄グリーンライン「川和町駅」徒歩10分

## ■快適性と両立した、未来につながる社会・環境への取り組み

JR西日本グループでは、「人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会」という「めざす未来」はコロナ禍以降も変わらないものと考え、その未来の実現に向け取り組みを進めています。今回ご案内の取り組みは、SDGsの17のゴールのうち、特に8番、9番、12番、13番、15番に貢献するものと考えています。



目標 8 : 周辺地域の雇用を創出

目標 9 : 環境に配慮した技術（自然冷媒）の導入拡大を通じた持続可能性の向上

目標 12 : フロン不使用により化学物質の大気への放出を大幅に削減

目標 13 : 自然冷媒を使用した冷却設備の導入による気候変動対策

目標 15 : 環境負荷軽減による森林減少阻止・砂漠化への対処